上島　隆

差出人: info@jmsf.or.jp
送信日時: 2020年5月15日金曜日 11:46
宛先: '上島　隆'
件名: RE: 令和２年４月２９日貴会発出の「緊急提言」に関しまして

日本診療放射線技師会
事務局長　上島　様

お世話になっております。
日本医学会連合事務局でございます。

以下のとおりご回答申し上げます。

先日発出いたしました緊急提言「進行する医療崩壊をくい止めるために」について、貴重なご意見をいただき誠に有難うございます。今回の緊急提言は感染制御に必要な日本の医療レベルを維持するための留意点を述べたものであり、検査体制の確立、防護具の充足、医療者の支援など複数の項目を提案いたしました。このうち、医療者支援の項目でいくつかの具体的な医療職を例示いたしましたが、それ以外の職種は無関係という意味ではありません。多くの医療職が今回の感染対策に関与していることを認識いただくことが本提言の真意であります。また、本提言内容につきましては 136 の日本医学会連合加盟学会にご確認いただき、修正を繰り返し作成いたしました。残念ながら日本診療放射線技師会様は日本医学会連合加盟学会ではなく、事前に草案にお目通しいただくことができず、その結果として医療従事者の具体的職種名に含まれなかったことをご理解いただければと存じます。

今回の新型コロナウイルス感染対応のみならず日常診療においても診療放射線技師の皆様方には並々ならぬご尽力をいただいており、日々最前線で医療提供体制の一翼を担っていただいていることは周知の事実でございます。診療放射線技師の方々のご協力なしに現代の医療を遂行できませんこと医師・看護師を含めすべての医療従事者が感謝しておりますこと、あらためて貴会会員様にお伝え願えれば幸いです。

なにとぞ今後ともよろしくお願い申し上げます。

--
一般社団法人 日本医学会連合 事務局
E: info@jmsf.or.jp W: www.jmsf.or.jp/

From: 上島　隆 <ueshima.takashi@jart.or.jp>
Sent: Thursday, May 14, 2020 3:23 PM

To: info@jmsf.or.jp
Subject: 令和2年4月29日貴会発出の「緊急提言」に関しまして

一般社団法人日本医学会連合
事務局　ご担当者　様

突然のメールにて失礼いたします。
日本診療放射線技師会　事務局長の上島と申します。
本会は、
全国の診療放射線技師　約３万１千人を会員として組織しております職能団体の公益社団法人であります。

本日は、
貴会より内閣総理大臣あて発出されました、
標記ご提言の内容につきましてお尋ねしたくメールを差し上げました。

早速ながら、
この度の感染症対応にあたりましては、画像診断のためのＣＴ撮影が大変有用と伺っており、
ご承知かと存じますが、
ＣＴ装置を操作する本会会員におきましても、
他の医療従事者の皆さま同様に日々最前線で医療提供体制の一翼を担っております。

そうした中で、
貴会ご提言５点の、
③医療従事者への支援体制の確立
及び
④研修中の医療従事者に対する施策
中に、
いずれも「医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士など」
と医療従事者の具体的職種を具体的に列挙されておりますが、
本会会員であります診療放射線技師を記載頂いておられないことについて、
会員から「なぜ診療放射線技師の記載が無いのか」等の意見が寄せられております。

誠に不躾なお尋ねで恐縮でございますが、
この点につきまして特にご事情等がございましたらご教示頂ければ幸いです。

ご多忙のところ誠に申し訳ございませんが、
何卒よろしくお願い致します。